

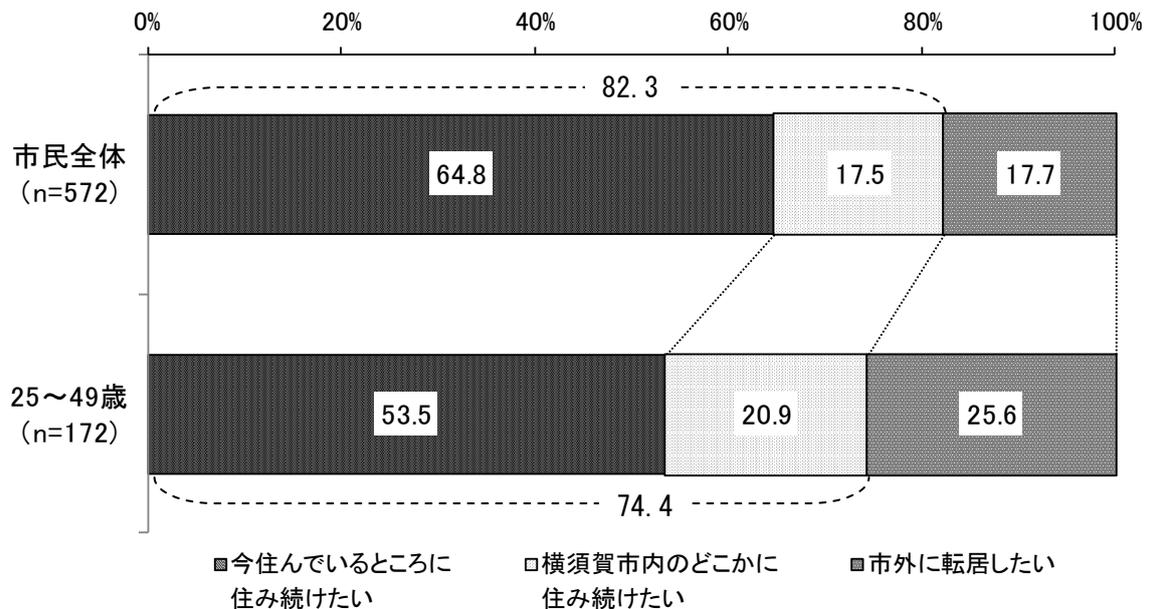
横須賀市政策評価委員会第 1 回会議にかかる追加資料

市民アンケートの結果（市民全体と 25～49 歳）の比較について

「基本計画 重点プログラム市民アンケート」

（1）横須賀市への定住意識の比較（市民全体・25～49 歳）

図表 1 「横須賀市への定住意識」の比較



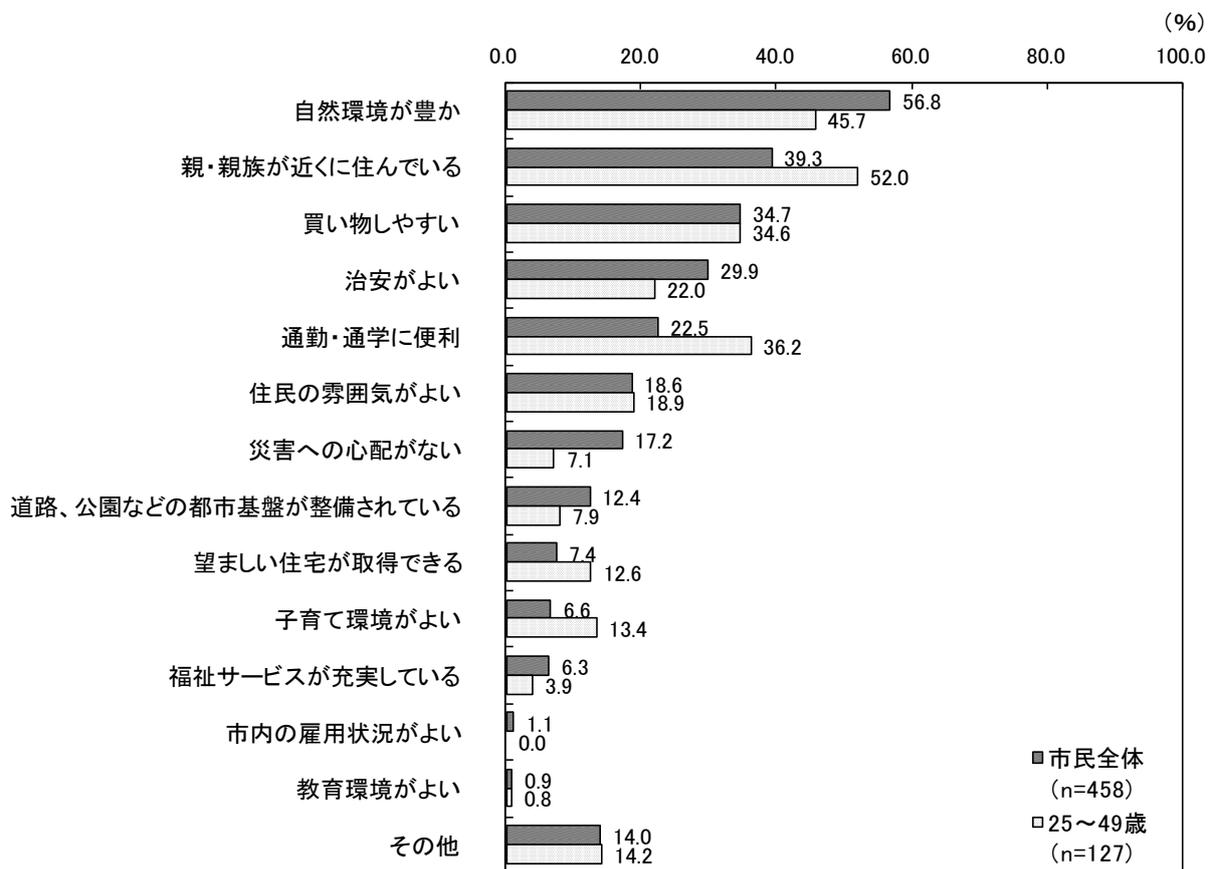
図表 2 「横須賀市への定住意識」の比較（H28-26 年度）

調査年度	区分	件数(人)	(%)			
			①今住んでいるところ に住み続けたい	②横須賀市内のどこか に住み続けたい	③市外に転居したい	①+②
28年度	市民全体	572	64.8	17.5	17.7	82.3
	25～49歳	172	53.5	20.9	25.6	74.4
27年度	市民全体	701	63.5	18.5	18.0	82.0
	25～49歳	220	47.7	25.0	27.3	72.7
26年度	市民全体	712	63.1	20.8	16.2	83.9
	25～49歳	251	51.0	31.1	17.9	82.1

(2) 市内に住み続けたい理由の比較 (市民全体・25～49歳)

※「①今住んでいるところに住み続けたい」「②横須賀市内のどこかに住み続けたい」を選択した回答者のみ

図表3 「市内に住み続けたい理由」の比較



※回答は3つまでの複数選択のため、回答割合の合計は100%にならない

図表4 「市内に住み続けたい理由」(選択順位別)の比較

A. 市民全体

市内に住み続けたい理由	全体		1番目		2番目		3番目	
	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)
自然環境が豊か	260	56.8	129	28.2	89	21.7	42	11.7
親・親族が近くに住んでいる	180	39.3	66	14.4	42	10.2	72	20.0
買い物しやすい	159	34.7	29	6.3	73	17.8	57	15.8
治安がよい	137	29.9	77	16.8	32	7.8	28	7.8
通勤・通学に便利	103	22.5	38	8.3	33	8.0	32	8.9
住民の雰囲気が良い	85	18.6	10	2.2	36	8.8	39	10.8
災害への心配がない	79	17.2	30	6.6	34	8.3	15	4.2
道路、公園などの都市基盤が整備されている	57	12.4	10	2.2	24	5.8	23	6.4
望ましい住宅が取得できる	34	7.4	9	2.0	14	3.4	11	3.1
子育て環境が良い	30	6.6	13	2.8	11	2.7	6	1.7
福祉サービスが充実している	29	6.3	18	3.9	4	1.0	7	1.9
市内の雇用状況が良い	5	1.1	2	0.4	1	0.2	2	0.6
教育環境が良い	4	0.9	2	0.4	0	0.0	2	0.6
その他	64	14.0	25	5.5	16	4.4	23	6.7
回答数(n)			458	100	409	100	359	100

※回答は順に3つまでの複数選択のため、それぞれの回答数(n)は異なる
 ※着色は選択順位別の上位3項目

B. 25～49歳

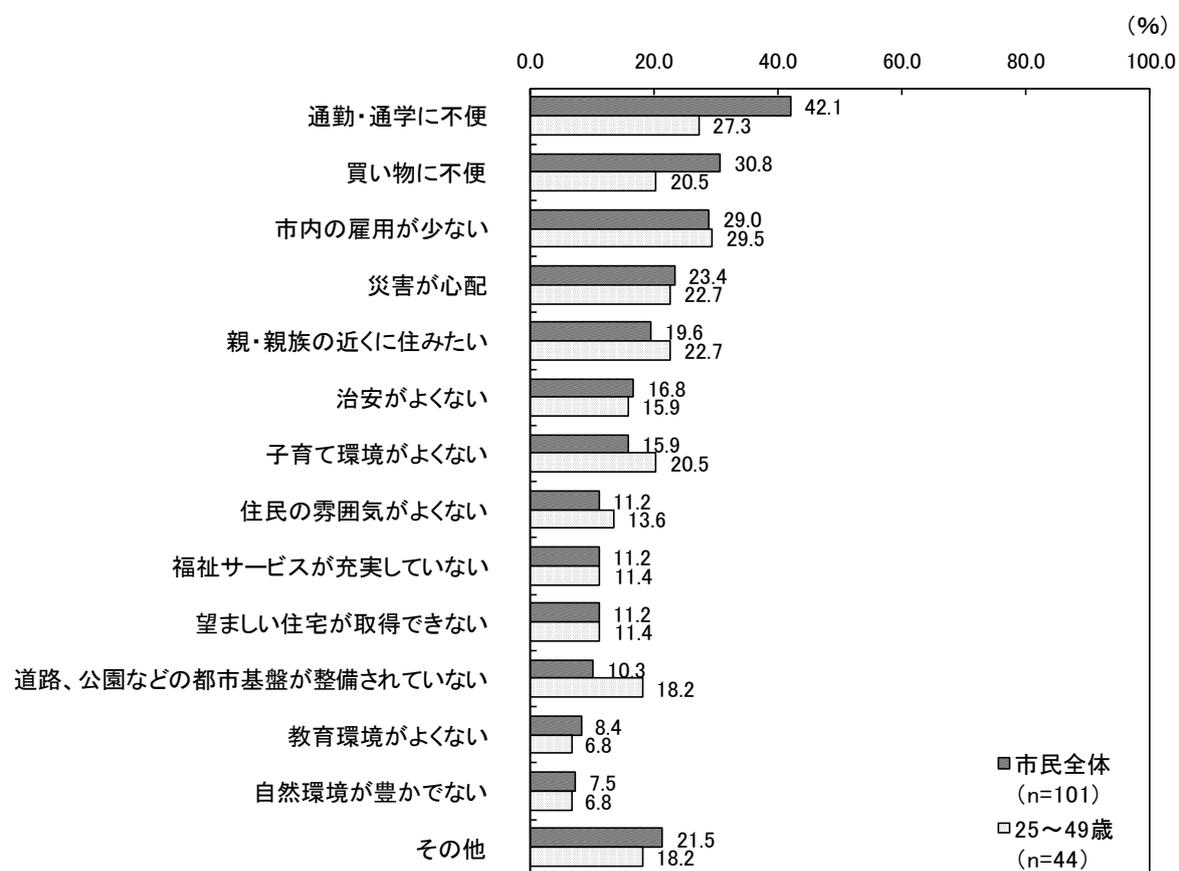
市内に住み続けたい理由	全体		1番目		2番目		3番目	
	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)
親・親族が近くに住んでいる	66	52.0	31	24.4	13	11.3	22	22.0
自然環境が豊か	58	45.7	24	18.9	21	18.3	13	13.0
通勤・通学に便利	46	36.2	21	16.5	16	13.9	9	9.0
買い物しやすい	44	34.6	12	9.4	21	18.3	11	11.0
治安がよい	28	22.0	16	12.6	4	3.5	8	8.0
住民の雰囲気が良い	24	18.9	3	2.4	9	7.8	12	12.0
子育て環境が良い	17	13.4	6	4.7	8	7.0	3	3.0
望ましい住宅が取得できる	16	12.6	5	3.9	8	7.0	3	3.0
道路、公園などの都市基盤が整備されている	10	7.9	1	0.8	2	1.7	7	7.0
災害への心配がない	9	7.1	0	0.0	5	4.3	4	4.0
福祉サービスが充実している	5	3.9	3	2.4	1	0.9	1	1.0
市内の雇用状況が良い	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育環境が良い	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	1.0
その他	18	14.2	5	3.9	7	6.1	6	6.0
回答数(n)			127	100	115	100	100	100

※回答は順に3つまでの複数選択のため、それぞれの回答数(n)は異なる
 ※着色は選択順位別の上位3項目

(3) 市外に転居したい理由の比較（市民全体・25～49歳）

※「③市外に転居したい」を選択した回答者のみ

図表5 「市外に転居したい理由」の比較



※回答は3つまでの複数選択のため、回答割合の合計は100%にならない

図表6 「市外に転居したい理由」(選択順位別)の比較

A. 市民全体

市外に転居したい理由	全体		1番目		2番目		3番目	
	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)
買い物に不便	35	34.7	13	12.9	16	18.6	6	8.2
通勤・通学に不便	29	28.7	12	11.9	10	11.6	7	9.6
災害が心配	28	27.7	13	12.9	9	10.5	6	8.2
親・親族の近くに住みたい	24	23.8	9	8.9	7	8.1	8	11.0
市内の雇用が少ない	22	21.8	8	7.9	7	8.1	7	9.6
道路、公園などの都市基盤が整備されていない	19	18.8	6	5.9	10	11.6	3	4.1
福祉サービスが充実していない	19	18.8	9	8.9	5	5.8	5	6.8
子育て環境が良くない	14	13.9	8	7.9	3	3.5	3	4.1
望ましい住宅が取得できない	14	13.9	4	4.0	4	4.7	6	8.2
住民の雰囲気良くない	12	11.9	2	2.0	3	3.5	7	9.6
治安が良くない	12	11.9	6	5.9	3	3.5	3	4.1
教育環境が良くない	8	7.9	2	2.0	3	3.5	3	4.1
自然環境が豊かでない	4	4.0	1	1.0	1	1.2	2	2.7
その他	20	19.8	8	7.9	5	5.8	7	9.6
回答数(n)			101	100	86	100	73	100

※回答は順に3つまでの複数選択のため、それぞれの回答数(n)は異なる
 ※着色は選択順位別の上位3項目

B. 25～49歳

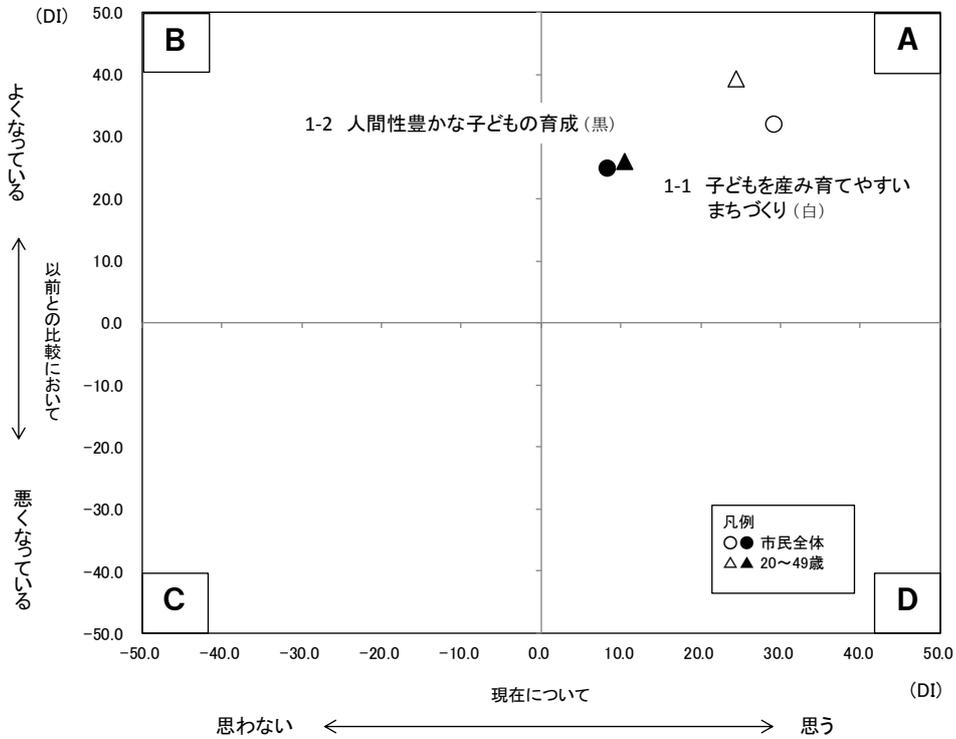
市外に転居したい理由	全体		1番目		2番目		3番目	
	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)	件数(人)	回答割合(%)
市内の雇用が少ない	13	29.5	5	11.4	3	8.3	5	17.9
通勤・通学に不便	12	27.3	8	18.2	2	5.6	2	7.1
災害が心配	10	22.7	4	9.1	2	5.6	4	14.3
親・親族の近くに住みたい	10	22.7	3	6.8	5	13.9	2	7.1
子育て環境が良くない	9	20.5	6	13.6	2	5.6	1	3.6
買い物に不便	9	20.5	4	9.1	3	8.3	2	7.1
道路、公園などの都市基盤が整備されていない	8	18.2	0	0.0	6	16.7	2	7.1
治安が良くない	7	15.9	3	6.8	2	5.6	2	7.1
住民の雰囲気良くない	6	13.6	2	4.5	3	8.3	1	3.6
福祉サービスが充実していない	5	11.4	2	4.5	1	2.8	2	7.1
望ましい住宅が取得できない	5	11.4	2	4.5	1	2.8	2	7.1
教育環境が良くない	3	6.8	0	0.0	2	5.6	1	3.6
自然環境が豊かでない	3	6.8	1	2.3	1	2.8	1	3.6
その他	8	18.2	4	9.1	3	8.3	1	3.6
回答数(n)			44	100	36	100	28	100

※回答は順に3つまでの複数選択のため、それぞれの回答数(n)は異なる
 ※着色は選択順位別の上位3項目

【参考】重点プログラム1～5の取り組みの方向性に対する実感の比較(市民全体・20～49歳)

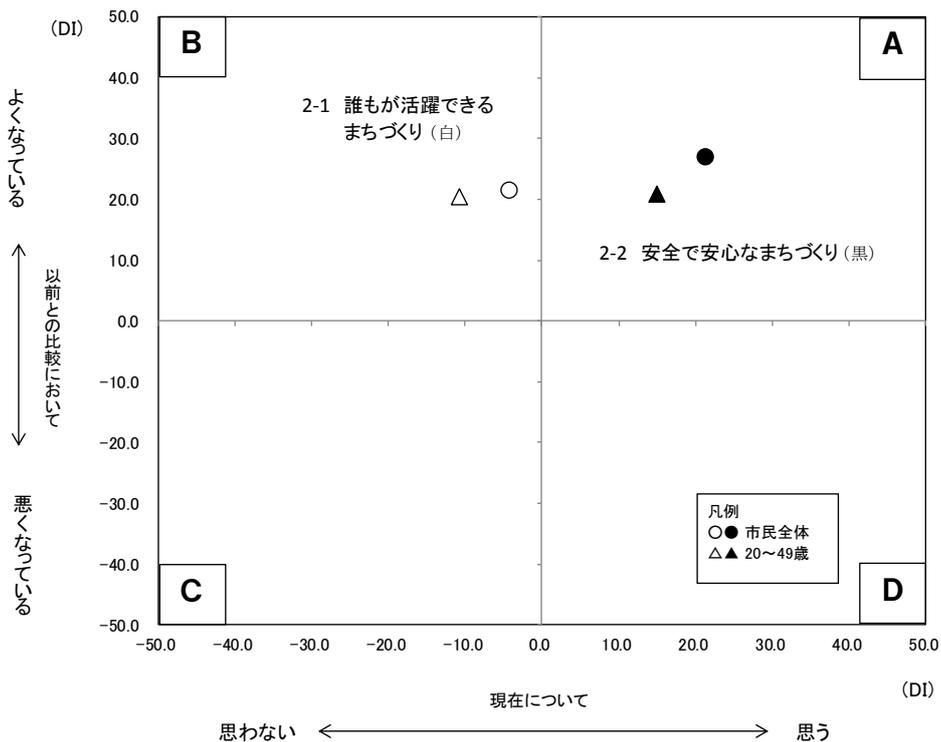
①重点プログラム1「新しい芽を育む」

図表7 重点プログラム1「新しい芽を育む」の取り組みの方向性の状況



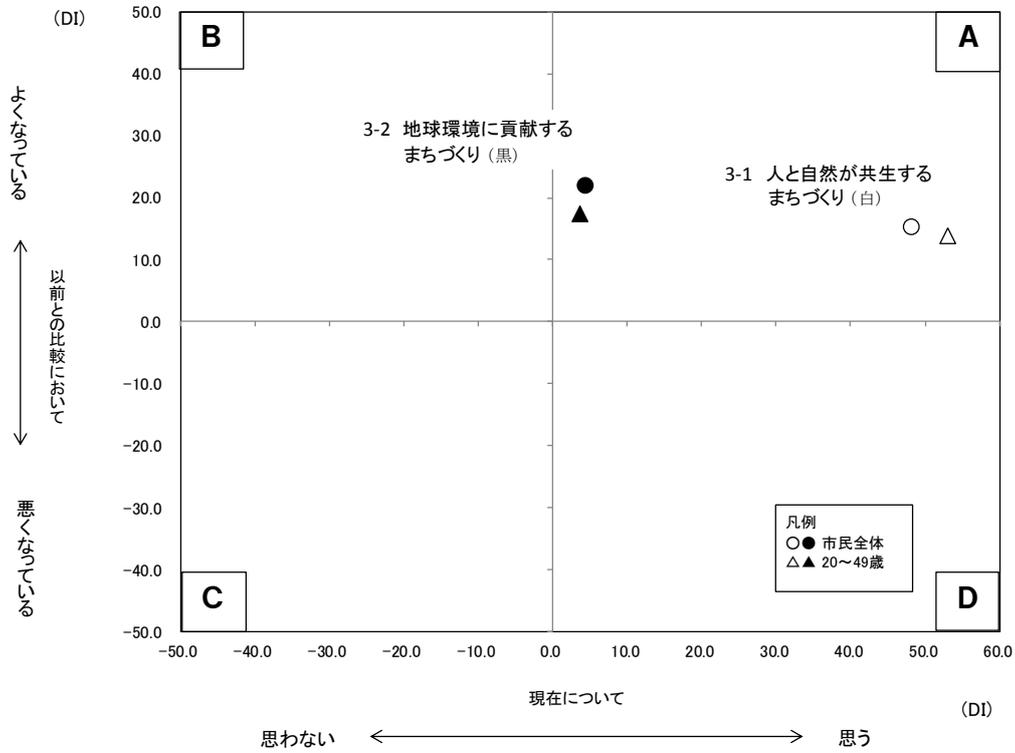
②重点プログラム2「命を守る」

図表8 重点プログラム2「命を守る」の取り組みの方向性の状況



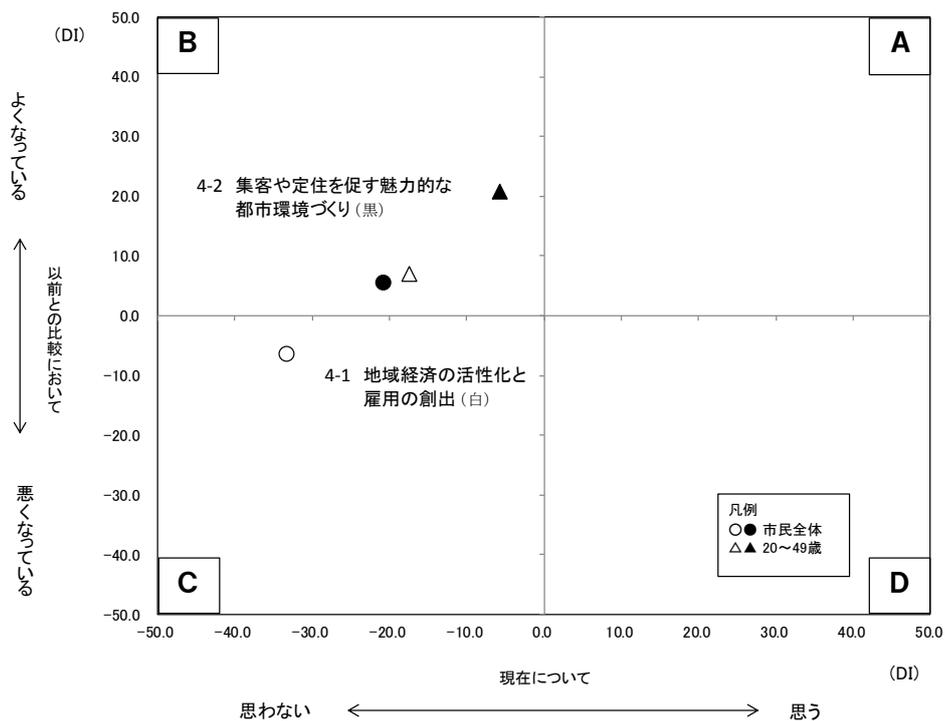
③重点プログラム3「環境を守る」

図表9 重点プログラム3「環境を守る」の取り組みの方向性の状況



④重点プログラム4「にぎわいを生む」

図表10 重点プログラム4「にぎわいを生む」の取り組みの方向性の状況



⑤重点プログラム5「地域力を育む」

図表11 重点プログラム5「地域力を育む」の取り組みの方向性の状況

